



adproject entertain newspaper

モデル：JEISA C / Height:176cm B:84 W:61 H:86
事務所：ARTRICK ENTERTAINMENT (アートリック) <http://artrick.com>

2022 vol.115

Legend

エンターテインメントの

実行

その⑫



創業者
榎垣 俊幸

「予測」「予感」「予言」をさせるスキルを身につける

エンターテインメントに関わる人は、どのようなスキルを身につければいいのでしょうか。この場合、大切なのは自分に対する投資であっても、評価するのは他人だということです。そこに交換価値というものが出てくるのです。

そこで第一のポイントは「予測」です。「この人と付き合ったらどういうメリットがあるか？」と相手があなたを価値視します。その時、「何か得るものがある」と「予測」させる自分なりのスキルを持つことが、まず必要です。

次に「予感」です。初めて会った相手に「この人はなんか面白そうだな」と「予感」させること。そのために必要なのは、例えば話し方、物腰、ファッションなど全体から醸し出される雰囲気といったものです。

そして「予測」と「予感」が合わさると、人間というのは不思議なもので、そこで「予言」をするのです。「この人と組めば必ずうまくいく」と相手に確信させるのです。自分が「予言」をするのではなく相手に「予言」させるのです。

これは男と女の関係を考えてみるとわかりやすいでしょう。「この人と結婚するんだ」と相手に「予言」させることができたなら、それは運命的な出会いということになります。相手にそう確信させたら勝ちでしょう。

気が付かないだけで誰でも「予測」し「予感」し、「予言」をしながら活動しています。金融商品を買う場合でも、相場の動きを「予測」し、「これならいいだろう」と「予感」しているのです。銀行が潰れてしまったというのは、何のリスク回避にもなりません。何に交換価値があるかを自己責任で判断しなければならず、相場に合わせられるというのは「予言」が働いているということになります。金融に限らずどんなビジネスでも「予測」「予感」「予言」しながら商売をしているのです。あるいは、ある企業に就職するという

Keyword：マッサン（1）

ここ最近、新型コロナに加え、ウクライナ情勢にも目が離せない状況が続いています。どちらも歴史に刻まれる大きな出来事ですし、1日も早く終息して欲しいと誰もが願っていると思います。パンデミックに関しては、13年前に筆者も YouTube 動画を作り、啓蒙用に公開したことがあります。その当時はまだ“パンデミック”という言葉は、一般的ではないものでした。この adtain の誌面でも、2017年の1月号と2月号で特集させていただきましたので、記憶に残っている方もいらっしゃるでしょう。どういふ巡り合わせか、パンデミックと戦争のタイミングがほぼ同期している気がしています。こんなことを考えた人はいないでしょうが、歴史を見るとそうの外れではなさそうです。以前話題にしたスペイン風邪（スペイン・インフルエンザ）ですが、実はそれが世界中にまん延するまでの経緯はこんなことがありました。

今から100年以上前の話です。第一次世界大戦の最中、1918年3月にアメリカのカンザス州ファンストン基地に集結していた兵士の中から発熱や頭痛を訴える最初の患者が出たのです。当時は数日で回復したので「三日熱」と呼ばれ、特に注目されたり報道されることはありませんでした。その原因は、インフルエンザウイルスで、米軍のヨーロッパ進軍とともに大西洋を渡り、1918年5月にはフランス全土を席捲、スペインにも飛び火しました。今のように情報や医療体制が整っていない時代なので、6月にはヨーロッパ全土に一気に広まり、海を挟んだイギリスへも広がりました。8月には西アフリカや中国にも広まり、アメリカに再上陸し、ボストンで帰国兵の受入れ任務を行っていた水兵が罹患した頃には既にアメリカ全土に広がっており、ボストン市内の病院は患者で溢れかえったという記録があります。1918年の10月には東海岸だけでなく、西海岸でも急速にインフルエンザが広がり、サンフランシスコでもマスク着用が条例で義務付けられました。一方で、当時、連合軍を上回る戦力を有していたドイツ軍は、大きな戦果をあげていました。参戦を表明したアメリカから送り込まれた兵士によりインフルエンザウイルスが持ち込まれ、フランス軍の塹壕で爆発的に広がってしまいました。それは、西部戦線で睨み合っていた連合軍とドイツ軍の両陣営で爆発的に広がり、兵士達は疲弊していききました。長引く戦争で、栄養状態も悪化している中、衛生状態も決して良いわけではなく、ウイルスが繁殖するには格好の状況となっていました。兵士達の士気は低下し、戦闘能力が著しく落ち込んでいました。そんな中、ウイルスで甚大な被害を出していたドイツ軍は7月に起死回生を狙って進攻作戦を迫りましたが、これが失敗に終わり敗戦ムードが漂い始めました。ドイツ国内でも長期にわたる戦争で国民の不満が爆発し、反戦運動やデモが多発しドイツ革命の勃発へと繋がって行きました。その結果、ドイツは戦争を継続することが困難となり、11月に連合軍との休戦協定に署名することになったのです。当時のアメリカ軍の記録によれば、ヨーロッパに遠征し死亡した兵士の8割が戦死ではなくインフルエンザウイルスで死亡したとされています。このように、インフルエンザウイルスによるパンデミックは、第一次世界大戦の終結を早める結果となりました。第一次世界大戦で中立国だったスペインでは、報道規制がなく、一方、参戦国は戦時下であったため、報道規制が敷かれ、国内の感染の状況を一切報道しませんでした。このような情報は士気を損ないかねないからです。そのため、スペインでだけインフルエンザが広がったように、広く世界に報道された結果、「スペイン風邪」と呼ばれるようになってしまったわけです（この辺の経緯は、今回の新型コロナのニュースの中でも何度も取りあげられていますのでご存知の方も多いでしょう）。当時スペインでは1918年5月から広まったインフルエンザによって、約800万人が感染し、国王や大臣も皆発症したと日本の新聞でも取り上げられました。記録によれば、100年前の世界人口約20億人のうち、5億人が発症し、犠牲者はアメリカで55万人、イギリス20万人、ドイツ23万人、イタリア50万人、ロシア45万人、中国400～1,000万人、インド1200～2000万人が死亡したと推定されています。日本でも38万人の犠牲者が出ています。因みに、「世界人口白書2021」によると、現在の世界の総人口は78億7500万人で、3月上旬時点での新型コロナ感染者は4億4390万人、死者は3月7日に600万人を超えました。

100年前とは異なり、今の時代、インターネットが普及しているので情報規制をかけるのはなかなか厳しい環境ではあるものの、2月24日にウクライナ侵攻を始めたロシアでは、フェイスブックやツイッターなど、西側メディアへのアクセスも遮断し、情報統制を一層強化しています。ロシアでは、都市部以外では国営のテレビや新聞だけが情報源がないため、国営メディアを規制すれば情報操作なんてわけがないということです。従って、悲惨だったソ連時代から国を立て直した救世主である“プーチン”こそがロシアの真の指導者であるという熱狂的な支持者が圧倒的に多く、政権のコントロール下に置かれているメディア情報だけを見聞している人達には、今の状況が客観的には理解できないですし、プーチン政権に批判的な人達は1割程度なので、国内から軌道修正の声が上がることはあまり期待できないかもしれません。そうなると、不謹慎ではありますが、100年前のスペイン風邪のように、新型コロナが前線で強力に変異し、兵士達の間でまん延して戦闘力が失われる…なんてことを期待したくもなります。

さて、話は変わりますが、アイリッシュウイスキーを好んでいらっしゃる方にしか通じないかもしれませんが、3月17日はセントパトリックス・デーです。因みに、その1日前が、前号で掲載した弊社創業者の榎垣俊幸の誕生日でした。3月17日は、アイルランドにキリスト教を伝えた聖人である聖パトリックの命日です。カトリックの祭日であり、アイルランド共和国の祝祭日となっています。イギリスから独立後、徐々に祭日として成長し、1903年より正式な祝日となりました。毎年、日本でもアイリッシュ・ネットワーク・ジャパン (INJ) が主催となり東京でパレードが行われていますが、新型コロナの影響で、2020年から3年連続で開催が中止されています。次号へつづく。



出典：アイリッシュ・ネットワーク・ジャパン (INJ) 公式ホームページ

あみ TV・Ami channel adtain 版

バイクタレント木村亜美 (愛称：あみーご) の日常

YouTube

Can-Am Spyder F3 Limited へ乗り換えます！

2019年3月、日本に初上陸した Can-Am Ryker (カンナム ライカー)。当時は日本中どこを走っても注目の的だったライカーと私、もっとたくさんの人に知ってもらいたく、ツーリングやイベントなど、いろんな場所へ足を運びました。ライカーとの出会いから丸3年となる今年、新たに私の相棒となったのはライカーの兄貴分、Can-Am Spyder F3 Limited (カンナムスパイダー F3 リミテッド) です。ライカーでもスパイダーでも共通して言えるのは、見るたびに乗るたびにどんどんマシンへの愛着が増していく不思議なキャラクター性を持っている気がします。十分な快適性能と、完成度の高いビジュアル、そして愛嬌があるんですね。さらに最近感じるのは、このカンナムという独特の乗り物が、徐々に世の中に定着されてきていること。カンナムが初めて登場した当時よりもはるかに“どこ走っても注目の的！”・・・、ということもありません。巷でカンナムを見かける機会も多くなりました。まだカンナム未体験の方は最寄りの正規販売店でぜひ試乗してみてくださいませうか！

ご意見・ご感想は adtain@adproject.co.jp まで メールでお寄せください。
発行：株式会社エーディープロジェクト 〒151-0053 東京都渋谷区代々木 2-27-4
www.adproject.co.jp

↑上のスペースを外部的にも開放致します。是非、寄稿をお願い致します。
詳しくは、こちらまで→<http://adtain.tokyo/contribution/>

adproject 公式 facebook を check

adproject がお届けするエンターテインメント情報を随時UP!!

皆様の いいね！をお待ちしております。

facebook adproject

検索

もしくは、<https://www.facebook.com/adproject.japan>



ASSOCIATE PRODUCER : 黒川和紀

■Title : 『雑貨的知性』

Project 1.

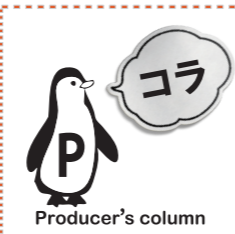
日本人にとって馴染みが深く、しかし外国語に翻訳しにくい「雑貨」。モノがあふれている時代にもかかわらず、日本では何でもないモノに特別な意味を付与することで大きなビジネスが成立している。この独特な文化を支える“雑貨的知性”には、企業が抱えるマーケティングの課題を解決に導くモノの捉え方や考え方のヒントが詰まっている。「雑貨」の歴史は1966年のソニープラザ（現プラザスタイル）を始まりとすれば、約半世紀と比較的新しいカテゴリーです。開業時のソニープラザが「アメリカンスタイルのドラッグストア」を名乗っていたように、当時の雑貨店は輸入雑貨の扱いが主だった。「現在のような国内外もジャンルも問わず雑多なものを扱う雑貨店のバイオニアとなったのは、長谷川義太郎氏が1974年から2015年まで渋谷、原宿の街角で営業した『文化屋雑貨店』です」

互いに脈絡のない古道具や置物、ポスターやバッジが所狭しと並べられた同店は、機能や性能を超えた魅力をモノに与え、コト消費の先駆けとなった。海外にもファンが多く、ポール・スミスなど多くの文化人にも愛された。「長谷川氏が影響を受けた店に、文化屋雑貨店の数年前に創業した日本における古着文化の立役者でもあるハリウッド・ランチ・マーケットがあります。例えば、ハリウッド・ランチ・マーケットでは、アメリカのネズミ捕りまで売っていた。もちろんネズミを捕まえた人のためではない。役に立つかどうかではなく、あくまで自分の審美眼に基づいて仕入れた好きなもの好きなように売る。こうした商売のやり方を「雑貨」とラベリングしたのである。

1980年代に入ると、こうしたエッセンスをロフトや東急ハンズといった大資本系の雑貨店が吸収。文化屋雑貨店のようなインディペンデント系の個人店から刺激を受けながら、全国に雑貨文化を花開かせた。雑貨の本質的な面白さは、大した価値がないと思われていたモノに機能や性能を越えた値段を付けて販売する。モノ自体の性能や見た目を変えることではなく、モノの解釈（見立て）で価値を生むという考え方。多くの人にとって価値はなくて、ある人には製品のストーリーが刺さって購入してしまう。価値がないモノに意味を付与することで新たな価値を創造する文化です。雑多なものに意味を見出す「雑貨的知性」は、あえて陳腐な言い方をすれば『常識を疑う』ということだと思えます。しかし、単にひねくれた視点を持てばいいわけではない。その“世の中と違った視点”が顧客に共感されない、ひとりよがりなものになってしまっは、とても広くは受け入れられないのです。

日本企業ではもう何十年も「モノ消費からコト消費へ」の移行が叫ばれている。ところが、日本には“究極のコト消費”とも言うべき雑貨文化があります。世の中の全体を見通したうえで、『まだない価値』を考える“雑貨的知性”は企業の抱えるマーケティングの課題を解決に導く鍵となるかもしれない。

※日用品の店でもファッションの店でもない「雑貨店」のような存在は日本にしかない。

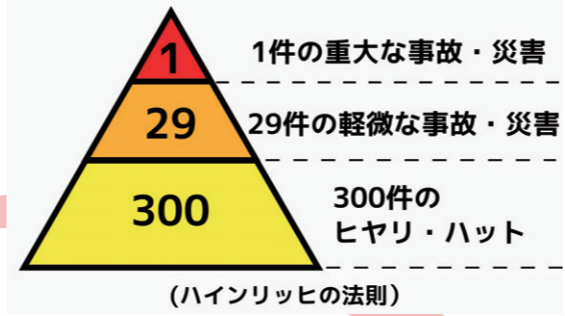


ハインリッヒの法則

EXECUTIVE PRODUCER : 松延 智明



ハインリッヒの法則というのをご存じでしょうか。わたしのお客様、建設業では有名な法則です。同じ人間の起こした同じ種類の330件の災害のうち、300件は無傷で、29件は軽い傷害を伴い、1件は報告を要する重い傷害を伴っているというもの。「ヒヤリハット」と言う言葉があり、「ヒヤリとした」「ハットとした」ことが、重大事故につながるというものです。建設業でなくても、この法則は役立つと思っています。例えば、この文章を書いている、推敲をしていて、誤字脱字を見つけ、「ヒヤリハット」することがあります。仕事で文章を書いている、どれだけ注意をしても間違いは「起こって」しまいます。いまま変換で「怒って」になり、見落としそうになりました。間違ってしまうことをしっかり認識するために、こういう法則を知っておくことは、仕事に役立つものだと思いつつの日々です。



土井 晃範

■Event : 世界自閉症啓発デー

■Date : 4月2日 (土)



4月2日は国連が定める『世界自閉症啓発デー』です。その日本実行委員会の一員として、セサミストリートも参加しておりまして、自閉症を含む発達障害の正しい知識と多様性への理解を啓発する取り組みを行っております。

隙間時間にも多少検索して頂けますと嬉しいです！

ちなみに、ポスターにメインで載っているセサミストリートのキャラクターは、ジュリアと言います。彼女は、お絵かきや歌うことが大好きな4歳の女の子で自閉症の特性があります。ハグや大きな音は苦手、お友だちと遊ぶのが大好きです。家族や友だちの理解を得ながらいろいろなことに挑戦し、ジュリアならではのスタイルを見つけようと奮闘するキャラクターです。



EXECUTIVE VICE PRESIDENT : 横田 郁夫

■Title : 露・ウクライナ戦争について思うこと



Project 3.

今ウクライナはまさに戦場と化し、日々刻々と現地のニュースが飛び込んできます。以下あくまでも私の主観で感じたことを書かせて頂きます。

まさかこの時代に、地域の紛争ではなくヨーロッパ・アメリカを巻き込んだ第三次世界大戦寸前ともとれる戦争が起こっています。ブーチン大統領の言い分はあるのでしょうか、ソ連時代の領地であったとしても、今はれっきとした主権国家に侵攻し、女性や子供を含む民間人も殺りかしています。また200万人ともいわれる人たちが恐怖に怯えながら隣国へ避難しています。私が驚いたのは、どのニュースを視ても受入れ先の国が温かく迎え入れてくれる現実です。みんなボランティア精神が半端ではなく、多くの中学生以上の学生が学校の許可を得てキャンプで手伝いをしたり、市民は時間をつくっては無料で自家用車を使い避難民を避難先へ送迎したりしています。また住居に一部屋でも空きがあれば家に招き、シェアをして生活の手助けをしています。遠い道のりを逃れてきた女性や子供達はどれほど安らぎを与えられたことでしょうか。同じ民族だったこともあるのですが、個人としてはそうそう出来ることではないと思います。私たち日本人には何が出来るのでしょうか。地学的な場所や言葉、住居等の環境が違う事を考えると難しい気もしますが、何か違う形で出来る事を考えていきたいと思えます。募金であったり、物資の提供であったり。日本は陸地に国境を持たず、長い間戦争や地域紛争は他人事だと感じていました。良く平和ボケとも言われます。しかし日本では11年前の東日本大震災を官民一体となって乗り越えてきた実績もあり、他人に対する優しさは、どの国にも負けてないと思います。今後この戦争という現実が私たちに降りかかって来ることも考えられます。ある新聞の調査では戦争が起きたら志願する数かという問いに、「する」という答えは20%に届かなかったそうです。祖国を守る、家族を守ることを考えると、この数値が高いのか低いのか私には分かりません。祖国という言葉自体、今の日本では使っていません。しかしウクライナの男性は戦闘員として国を守るため、家族を守るため「死」を覚悟して国に残って祖国のために戦っています。あるニュースでは、ブーチンが殺害され心臓が止まった時点でAIが感知し、露中にある核ミサイルが世界中に自動発射される仕組みになっているともまことしやかに流れています。その時は勿論、米国基地を持つ日本もその対象外では済まないでしょう。露国内では政府の締め付けで反対運動も出来ない状態となっています。

どのような形であれ戦争が早く終結し、ウクライナの人達が国に戻り、平和な日々が一日も早く実現出来、そして第三次世界大戦が現実にならない事を祈るばかりです。



「週刊バイクTV」

PRESIDENT : 檜垣 俊吾

2004年からチバテレ（千葉テレビ放送）で18年放送されているオートバイ専門番組だが、2020年4月より弊社の木村亜美もレギュラー出演となり、その番組収録が毎月数日ある。チバテレでは毎週水曜日22:30～23:00の30分番組。その他ネットワークで放送では、放送時間は異なるが、テレ玉（埼玉）、とちテレ（栃木）、サンテレビ（関西）、ケーブルテレビで放送されている。バイク番組なので、もちろんスタジオ収録ではなく外ロケがメイン。朝6時にチバテレに集合し、オープニングカットを撮った後、新型のバイクで千葉の先端の方へ向けて移動しつつ、そのバイクのインプレ（試乗レポート）をするのがお決まりの構成。1日で2放送回分を収録するので、撮影が終了するのは19時頃。まさに13時間ロケである。番組名の通り「週刊」なので、ハードな収録が晴れに関わらず、雨の日も風の日も月に2～3日ある。ただ、この番組出演のお陰で確実に木村のファンも増えている。この番組を通して、バイクの事、木村の事が多くの視聴者に知っていただく機会となり、応援してもらえるように頑張って続けていきたいと思う。また、オフレコだが近々にTOKYO MX(東京)、テレビ神奈川、三重テレビでも放送が拡がるようだ。



育児日記①

本部 池田 朋子



子どもが生まれてからのおうちご飯は、子どもが咀嚼中に素早く掻き込むか流し込むお行儀悪い食事スタイルなので、まったく食べた気がしません。休日くらいはゆっくりと美味しいご飯が食べたい。そこで美味しくて大人も子供も楽しめる都内のお店や施設など、新米母ちゃんですがご紹介していきたいと思えます。今回は東池袋「EAT GOOD PLACE」。2020年の12月に区内最大面積である「としまどりの防災公園（愛称 IKE・SUNPARK）」内にオープンしたカフェです。イケサンパークは同じ広い芝生がある南池袋公園よりもファミリーが多め。店内はお子様ウェルカムな雰囲気でも開放的。素材にこだわったヘルシーだけど満足感のある美味しい食事が頂けます。テイクアウトも出来るので芝生の上で食べるのも楽しいですね。テラスもあるので公園を眺めながらゆっくりとした時間が過ごせます。食事を済ませたら、隣にある「としまキッズパーク」で遊べるのがポイント。中央にミニSLが走る赤色で統一された可愛い公園です。1時間の予約制なので密にならず安心して遊べます。ただ土日祝日は常に満席なので、なかなか予約が取れませんが、当日取れる事もあるのでHPでチェックしてみてください。



PRODUCER : 岩下 信而

■Event : Tonight

■Date : 2022年3月

■Place : 東京でマンハッタンの下町を楽しむ

～Tonight, Tonight 今夜すべてが始まる、あなたとめぐり会って人生が変わった Today, All day 一日中、奇跡が起こりそうな予感がしたけれど、本当だった！ Goodnight, Goodnight ゆっくりおやすみ、夢で逢おうね～

名曲の宝庫「ウェストサイド物語」(1961)の1曲「Tonight」。トニーとマリアの2日間だけの恋がはじまる演出で、終盤では主要出演者たち各々の「今夜」の思惑が、複雑に絡み合う演出に使われている壮大なナンバー。「激突」(1971)、「ジョーズ」(1975)。初期のステューブ・スピルバーグの作品は、アルフレッド・ヒッチコックが大好きなぼくたちの心を鷲掴みにした。この2作品は本当に怖くて、その「怖さ」を楽しめる名作。そして演出方法には満足いきませんが、「1941」(1979)の三船敏郎、「E.T.」(1982)のフランソワ・トリュフォー、「オールウェイズ」(1989)のオードリー・ヘプバーン、そして今回の「ウェスト・サイド・ストーリー」(2021)のリタ・モレノといった偉大なスターたちへのリスペクトには、素直に共感した。しかし徐々に作品にイデオロギーがぶち込まれ、魅力は半減。ついにハリウッド人が陥りやすい「デュブス」(にわか左翼)として、ヒラリー（クリントン）支持を表明した時点で、スピルバーグへの興味は失せた。エンタメにイデオロギーは不要です。シェイクスピアからインスパイアされた古典的なラブ・ストーリーであり、秀逸なミュージカルである一方、建国以来の課題である人種問題をテーマとした、アメリカの光と影を兼ね備えた作品「ウェストサイド物語」。それを60年の時を経てスピルバーグがリメイクしたのが「ウェスト・サイド・ストーリー」。

ぼくは、昔馴染みのスナックを冷やかす気分で鑑賞した。斬新なリメイクを期待した層には物足りなく感じたかもしれないけれど、スピルバーグは75歳になっても失敗を恐れず、憧れの名作に挑戦し、前作の良さを踏襲したとてもわかりやすいエンタメを仕上げたと思う。やはり根っこは、永遠の映画少年。今回は、この殺伐とした時代を一掃できるように、ハートウォーミングなフランク・キャプランあたりをオマージュした作品を期待します。映画館を出るときは、あたたか件のスナックを、「また来るよ」ってほろ酔いで後にする気分になりました、では次号 Ciao！

Project 4.

